

## 教科目名 英語 IIA (English IIA)

学科名・学年 : 全学科 2年

単位数など : 必修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 藤原宏司(M, E, S)・峯本敏男(C)

授業の概要			
1 年次までに習得した文法事項の理解を深めながら, 未修の文法項目を新たに学習し, 英文法の基礎力養成の完成と英語の「読み・書き能力」の基礎固めを旨とする。また長期休暇中には課題によって, 復習と自学自習も行わせる。			
達成目標と評価方法			大分高専目標 (G2)
(1) 英文法の基本を習得し, 基礎的な英語を理解できるようになる。(定期試験および課題)			
(2) 英語の基本構文や用法を習得し, 基礎的な英文を表現できるようになる。(定期試験および課題)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7 8	オリエンテーション, 受動表現 (1) 受動表現 (2) 不定詞表現 (1) 不定詞表現 (2) 分詞 (1) 分詞 (2) 分詞構文 (1) 分詞構文 (2)	授業概要説明, 群動詞の受動態を学ぶ。 様々な受動態表現について学ぶ。 不定詞の進行形, 受動態, 完了形を学ぶ。 不定詞の注意すべき表現と用法を学ぶ。 分詞の基本的用法について理解する。 様々な分詞表現について学ぶ。 分詞構文の基本を学び用法を理解する。 完了形や独立分詞構文, 分詞表現を学ぶ。	【理解の度合い】
9	前期中間試験		【試験の点数】 点
10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 関係詞 (1) 関係詞 (2) 関係詞 (3) 関係詞 (4) 関係詞 (5)	主格と目的格の関係代名詞を理解する。 所有格の用法と that の用法を学ぶ。 注意すべき用法と what の用法を学ぶ。 関係代名詞の非限定用法を学び理解する。 関係副詞の基本構文と用法を理解する。	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
16 17 18 19 20 21 22	比較 (1) 比較 (2) 比較 (3) 仮定法 (1) 仮定法 (2) 仮定法 (3) 仮定法 (4)	原級と比較級を用いた比較の用法を学ぶ。 最上級の比較表現を学び理解する。 様々な比較表現について学ぶ。 仮定法の基本構文と仮定法過去を学ぶ。 仮定法過去完了の構文と用法を理解する。 様々な仮定法の表現について学ぶ。 注意すべき仮定法表現と用法を理解する。	【理解の度合い】
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24 25 26 27 28 29	後期中間試験の解答と解説 否定表現 時制の一致と語法 (1) 時制の一致と語法 (2) 代名詞 前置詞 接続詞	否定文と様々な否定表現について学ぶ。 時制の一致の意味と用法の基本を学ぶ。 語法の基本的構文, 表現と用法を学ぶ。 様々な代名詞とその用法を理解する。 前置詞の用法と意味を理解する。 接続詞の用法と表現について理解する。	【理解の度合い】
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
履修上の注意	日頃から予習・復習を心がけるとともに, 授業に対しても集中し, 積極的に参加すること。		【総合達成度】
教科書	「総合英語 be English Grammar 23」, いいずな書店 (継続)		
参考図書	「総合英語 be」 Voyage to English Grammar		
自学上の注意	「継続は力なり」, 自発的に出来るだけ英語に触れる努力をすること。		
関連科目	英語 IA, 英語 IIB, 英語 IIIA		
総合評価	達成目標については 4 回の定期試験および課題等で評価する。 総合評価は定期試験 (80%) + 課題等 (20%) とし, 100 点満点で 60 点以上を合格とする。 なお課題を全て提出し, 総合評価が 40 点~59 点の者に対しては, 再試験を行う。実施方法等については授業において指示する。		【総合評価】 点